

令和3年度 森林環境譲与税の使途について（伊賀市）

事業名	事業費 (千円)	内容	実施面積等	総括
未整備協定林整備調査業務委託	4,730	市、森林所有者及び林業事業者で環境林として協定を締結しているが未整備となっている山林の適正な管理を目的とした間伐施業を行うための調査業務を行った。	標準地調査 207.56ha	令和3年度は、令和2年度も実施している、未整備協定林の整備事業及び境界明確化事業を継続して実施した。 また、行政及び林業事業者等で構成する、伊賀市未来の山づくり協議会の伊賀市負担金の支出を行った。当協議会では、森林経営管理意向調査を実施した他、木製組立式授乳室の制作、地域団体による魅力創造事業等が実施された。 新たな取組としては、伊賀産材のブランド化を目指し、市内出荷及び利活用の促進をはかるため、市内の森林を伐採して市内の原木市場等へ原木出荷に対して補助を行う「伊賀産材ブランド化事業補助金」を交付した。 その他事業として、市が所管する施設の老朽箇所に対して、地域産材を用いて改修等を行った。
未整備協定林整備業務委託	20,900	市、森林所有者及び林業事業者で環境林として協定を締結しているが未整備となっている山林の適正な管理を目的とした間伐施業を実施した。	間伐施業 66.48ha	
伊賀市未来の山づくり協議会負担金	9,900	森林整備・人材育成・担い手の確保・木材利用の促進や普及啓発の取り組みを進めていくことを目的とした伊賀市未来の山づくり協議会の伊賀市負担金を支出した。	—	
森林境界明確化事業補助金	10,614	森林境界明確化等の地域活動を行う者が、市との協定に基づき行う森林境界明確化に要する経費を補助した。	境界明確化 225.33ha	
伊賀産材ブランド化事業補助金	657	伊賀産材のブランド化を目指し、市内出荷及び利活用の促進を図るため、市内の森林を伐採して市内の原木市場や製材所等へ原木を出荷する者に対して補助金を交付した。	出荷材積 1314.4m ³	
伊賀市ミュージアム青山讃頌舎木塀改修工事（文化交流課）	2,741	伊賀市ミュージアム青山讃頌舎の木塀を、三重県産材を用いて改修した。	木塀延長約19m	
上野支所管内地区市民センター看板取替（生涯学習課）	220	上野支所管内の地区市民センター（11箇所）の看板が老朽化していたため、伊賀産材を用いて作成した看板に取替を行った。	上野支所管内 市民センター 11箇所	
森林環境譲与税基金積立金	6,737	森林経営管理制度による森林整備の為の基金を積立した。	—	
合計	56,499			